

# 小学生対象の職業講話出前授業

## ①運輸局内での打ち合わせ

まずはじめに、運輸局内で日程調整や大まかな内容を確認するために打ち合わせを行います。

どんな工夫をすれば子どもたちの関心を引き出すことができるか…？

楽しく学べる機会を提供するために、しっかりと話し合っていきます。



## ②小学校の先生方と打ち合わせ

続いて、運輸局内であらかじめ決めた内容を、小学校の先生方と話し合って詳細に決めていきます。

それぞれの小学校の雰囲気に合わせて授業スタイルを考えたり、学校からの要望にも添うように授業内容を確定させます。

今回のテーマは「船員さんの生き方」です。



## ③出前授業当日

さて、出前授業当日となりました！大量の資料を持って子どもたちのもとへ向かいます。

今回は、運輸局職員で船員経験のある大塚さんの授業です。船員さんの頃に経験した船内での生活や、船の上から見た景色など普段聞くことのできないような海のお仕事に関するお話を聞きます。





今回の授業では、大塚さんがミニチュアのかき氷のカップを持ってきたみたいです。この容器は、船員さんの頃に水深約 1000m の水圧で圧縮して作ったものらしく、子どもたちも興味津々のようです。



授業の最後には、時間の許す限り質問コーナーを設けます。船員さんの時に苦労したことや、逆に楽しかったことなど、子どもたちの質問にしっかりと答えていきます。



**以上で出前授業が終了します！**